

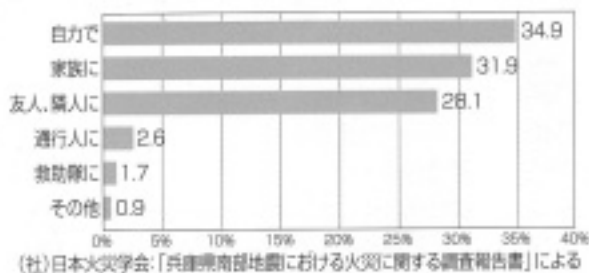
平常時の防災活動について

防災対策の基本とは！？

防災対策の基本は「自助・共助・公助」がうまくかみあうことだといわれています。その中でも重要なのは「自分の命は自分で守る＝自助」であり、「地域の安全をみんなで守る＝共助」に繋がっていくことが重要です。

防災に対する知識や家庭内での対策をご紹介します。

■生き埋めや閉じこめられた際の救助



ご近所つきあいが助けた命

事実、阪神・淡路大震災では、家屋の倒壊による生き埋めや建物などに閉じ込められた人のうち、約95%は自力または家族や隣人に救助され、消防などの公的機関に助けられたのは、わずか1.7%だったというデータがあります。

災害が大きくなるほど、情報は混乱し、防災機関などの適切で迅速な対応は困難となります。

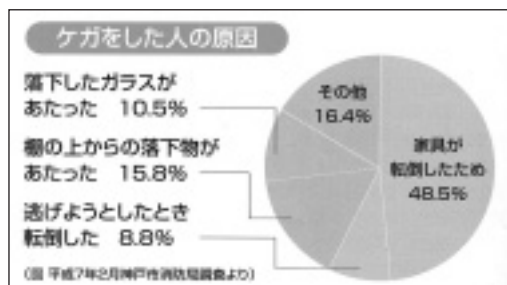
家具などの転倒・落下防止と避難経路の確保

四国沖で予想される南海地震は、今後30年以内の発生率が50%程度と言われています。地震を防ぐことはできませんが、被害を小さくすることはできます。まず、家の中を点検しましょう。

阪神淡路大震災でケガをした方の半数近くは、家具の転倒によるものでした。

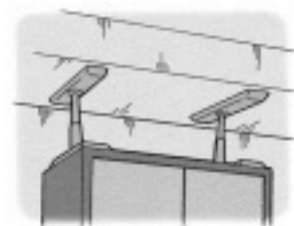
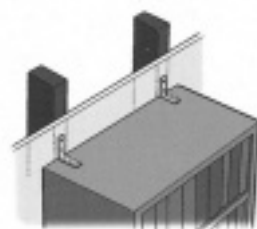
家具の転倒による被害を防ぐため、タンス、食器棚などの家具は、動かないようにあらかじめ固定しておきましょう。冷蔵庫などキャスターがついているものは意外と動きやすいので、しっかり固定をしましょう。

倒れた家具は外へ逃げるときの障害にもなりますので、避難経路沿いになるべく物を置かないようにしましょう。



【ここをチェック！】

- ☆ 寝室、幼児・お年寄り・病人のいる部屋に、たくさんの家具を置いていないか。
- ☆ 照明器具、額縁、吊り棚の物が落ちてこないか。
- ☆ 食器棚などのガラスが割れて、中のものが飛び出したり、2段、3段重ねの家具の連結部がはずれて倒れてこないか。
- ☆ テレビや人形ケースなどを家具の上に置いていないか。
- ☆ バルコニー、ベランダの手すりなど落下しやすいところに植木鉢を置いていないか。
- ☆ 火の元の付近に燃えやすいものはないか。
- ☆ 避難通路上に割れやすいガラスが飛び散らないか。
- ☆ 玄関など外への避難通路が、家具の転倒によりふさがらないか。



しまなみ農業だより 隔年結果性の強い品種 における予備枝設定



先月号ではカンキツの剪定時には邪魔な枝だけはずしたのではダメなんですよ、ということを申し上げましたが、今月はもう少し掘り下げ、隔年結果の激しいはれひめを例に取り上げてみましょう。

図1のような側枝があったとします（見やすくするため葉を除いてあります）。

無意識のうちにこういうところで切っていませんか？

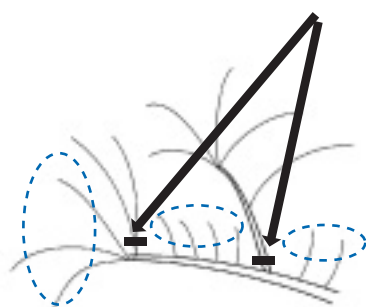


図1 一般的な温州みかんの間引き剪定

温州みかんの場合、これらは側枝上の立ち枝にあたり、樹形を乱す元ですから切除は正解です。この根拠となっているのは、この部分の枝が結果母枝であり中庸な良い果実がなるからです。

次に図2のはれひめの場合を見てみましょう。裏年でもこの部分にも着花が見られますが、これらはほとんど落花／果してしまいます。

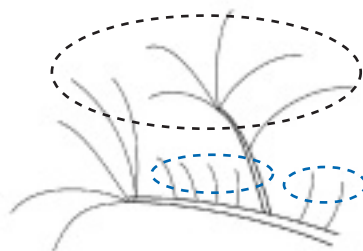


図2 裏年のはれひめ樹の側枝

裏年時のはれひめで結実する可能性があるのは、この部分です。から、こうした立ち枝を絶対に触ってはいけません。隔年結果の激しい品種で裏年に剪定で行えることはほとんどないといっています。

一方表年では事情が一変します。実際には表年と裏年では枝の表情が変わるのですが、便宜上同じような枝があったとして、表年にはどの枝にも着花します。しかし、良い果実がなるのは図3のこの部分です。から、原則この部分には触りません。

一方、この部分は、着果すればベタ成りとなり小玉化し、落果し、黒点病の発生源となつた上に枝の禿げ上がりにつながるため厄介なところ。基部2 cm程度残し、忘れず切り返します。

ただしコレだけでは足りません。来年裏年にならないよう、次年度の結果母枝を確保してやる必要があります。

これを予備枝設定といい、樹冠の1/3程度、側枝の3/4本に1本程度、側枝上の勢いの良い枝のうちなるべく基部に近いところを1箇所（①）、または側枝先端部で長めの母枝が多数出ている場合は、なるべく基部に近いところを1箇所（②）、枝の強さにあわせて5〜10 cm程度の長さを残し切り返します。

はれひめのように枝が立ち上が

る傾向の強い品種では春先の剪定期にはわかりにくいので、側枝の先端部を少し押し下げ、秋、果実がよく肥大した状況を想定したときに、立ち上がっている基部に近い枝が予備枝候補となります。

剪定作業で枝を切るということは、隔年結果性の強い品種の場合、この予備枝設定のために切つていく、と常々頭において作業してください。

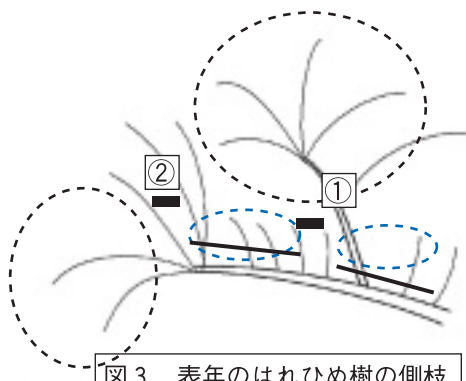


図3 表年のはれひめ樹の側枝